



メールマガジン「ユニバーサルひょうご通信」第 147号  
発行:兵庫県ユニバーサル推進課 令和4年11月16日



【今月のピックアップ！】

① 盲ろう者と「ブレイルセンス」

【手話カフェ】

② 映画もテレビも一緒に楽しみたい

【イベント・募集】

③ ユニバーサルツーリズムおもてなし研修(中級編)

④ パラスポーツ絵画展2022作品募集中

【お知らせ】

⑤ 「兵庫県障害者アートギャラリー」11月の催し

⑥ 第18回兵庫県障害者芸術・文化祭、令和4年度兵庫県障害者福祉大会の開催



① 盲ろう者と「ブレイルセンス」

盲ろう者とは、視覚と聴覚の両方に障害がある人のことで、その度合いは人それぞれです。盲ろう者が使用する意思疎通の手段の1つに、「ブレイルセンス」があります。大きさはA5サイズほどの、スマートフォンのようにメールの送受信や、インターネットでの情報取得ができるICT機器で、主に両手の3つの指の組み合わせを使って入力し、浮き出る点字に触れて読み取ります。

「ブレイルセンス」は、通訳・介助員を介さず、盲ろう者が、自身で直接情報を取得できる、直接相手と意思疎通できる唯一の手段です。ある利用者さんに尋ねたところ、お天気や台風などの天候や、電車の乗り換え案内を調べる人が多いそうです。他にはコーディネータさんへ体調が良くないことを伝えることでよく使われているようです。遠くの友人とメールを交換したり、自分たちだけの内緒の会話も、このICT機器によって可能になります。使いこなすためには訓練をしますが、入力にはブラインドタッチ以上の努力が必要です。そして、入力作業よりも難しいのが読み取りの作業です。浮き出る点字を指先で読み取ることは、そう簡単にできる事ではありません。しかし、意思疎通を図ることで世の中と繋がる安心が得られます。そのために、サポートする側もされる側も習得するまで、しっかりと訓練を行います。そのような盲ろう者と「ブレイルセンス」の存在を知ってください。

---

## ②【手話カフェ】映画もテレビも一緒に楽しみたい

---

映画やテレビドラマを見るのは楽しいですね。皆さんが見ている作品には字幕がついていますか？字幕がついていると聞き取れなかった時や静かにしなくてはいけない場所でも内容がつかめて便利ですね。

字幕は耳が聞こえない・聞こえにくい人にとってはさらに重要で、字幕がないと内容がほとんどわかりません。字幕は情報の取り入れ口です。

平成30年2月に総務省が「放送分野における情報アクセシビリティに関する指針」を策定しました。字幕付き放送の目標数値も掲げられ、字幕がついた番組はずいぶん増えてきています。

最近では字幕付きCMがあり、商品名や効果などがはっきりとわかって便利だという聴覚障害者の声が報告されています。

また、アニメーションでは、字幕がなかったところはキャラクターの口がパクパクするだけでセリフがまったくわからず、聴覚障害の子どもたちは、画面の動きだけからストーリーを推測してしま

た。けれども、字幕がつくようになってお友達とアニメの話ができるようになったという例もあります。

聞こえない人と聞こえる人がいる家族では、字幕があれば一緒に笑ったり泣いたり楽しめますが、字幕がないと楽しそうに笑う家族の様子に聞こえない人が疎外感を感じたり、話題を共有することができなかつたりして、みんなで楽しむことができなくなります。

災害時の緊急放送や生放送には、字幕が見つからないものもありますが、「同時に同程度の情報」が得られるように、字幕のより一層の進歩を期待しています。

一方、映画は字幕がついていないものが多いです。日本語字幕は外国語の映画に付けるということがほとんどで、日本語吹き替え版や日本語の映画には基本的に字幕がついていません。そして、聴覚障害者向けには別途、日本語吹き替え版に日本語字幕を付けた映画の上映日が設けられています。

そこで、聞こえない人と聞こえる人の大人と子どもがいる家族が映画を見に行こうとすると、ちょっと不都合が起こることがあります。字幕付き上映日にみんなが行ければよいですが、そうでない場合、音声だけだと聞こえない家族は楽しめない、字幕を優先すると日本語の漢字等を読み取りにくい幼い子どもは楽しめない、誰に合わせるのか悩むという場合があります。

このところ聴覚障害や手話をテーマにした映画やドラマもありますが、手話のところに字幕がついて、声のセリフには字幕がないものがあります。このようなテーマの作品は、聴覚障害の人も関心を持って見る人が多いのに、肝心の当事者に内容が届きません。

作品を作る方には「聞こえる人も聞こえない人も一緒に見てる、見てほしい」と思って作ってほしいな、と思います。

#### 兵庫県設置手話通訳者

■「手話カフェ総集編」もぜひどうぞ！

[https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/universal/shuwa\\_cafe1.html](https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/universal/shuwa_cafe1.html)

---

### ③ユニバーサルツーリズムおもてなし研修(中級編)

---

兵庫県では、年齢や障害の有無等に関わらず、様々な方が気兼ねなく旅行できるユニバーサルツーリズムを推進しています。

このたび、観光地域全体で高齢者・障害者等へのサービス対応力を向上させるため、①宿泊・観光・飲食(土産)事業従事者、②交通移送サービス事業従事者、③医療福祉事業従事者・地域 NPO 等を対象とした研修を開催します。ぜひご参加ください。

※初級編を受講していない方でも受講いただけます。

◇参加費:無料(事前申込制)

◇開催日・場所:

【姫路地域】

11月21日(月)

めくめくギャラリー

(姫路市呉服町 48 大手前通りハトヤ第一ビル 4 階)

【丹波地域】

11月 22日(火)

丹波篠山商工会館 3階会議室(丹波篠山市二階町 58-2)

【神戸地域】

12月2日(金)

三宮研修センター 9階 903 号室

(神戸市中央区八幡通 4-2-12 カサベラ FRⅡビル)

◇開催時間(全地域共通):

①宿泊・観光・飲食(土産)事業従事者向け研修

13:00~14:00(受付 12:30~)

②交通・移送サービス事業従事者向け研修

14:15~15:15(受付 14:05~)

③医療福祉事業従事者・地域 NPO 等向け研修

15:30~16:30(受付 15:20~)

■詳細及びお申込みはこちらから

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/sr16/ut04.html>

---

#### ④ パラスポーツ絵画展2022作品募集中

---

障害のある人への県民の理解を促進するため、「パラスポーツ絵画」を募集中です。たくさんのご応募、お待ちしております。

◇部門 幼児小学生の部／中学生の部／高校生の部／一般の部

◇表彰 (公財)兵庫県障害者スポーツ協会長賞、神戸市長賞、  
神戸新聞社賞、(公財)木口福祉財団理事長賞

◇作品 サイズ(最大 A1:594mm×841mm)、描き方自由、個人でも共同制作でも可

◇募集期間 募集中～令和5年1月15日(日)

◇応募方法 作品の裏に、住所、電話番号、氏名(フリガナ)、年齢(学年)、所属、作品タイトルを記入。

◇審査結果 令和5年2月10日

HP で公開 <http://hyogo-ssnet.com>

◇表彰式 令和5年3月上旬

※新型コロナウイルス感染症の感染状況で郵送となる場合あり

◇応募先

〒651-2181神戸市西区曙町1070 障害者スポーツ交流館

TEL 078-927-2727 FAX 078-927-8022

Mail [kouryukan@hwc.or.jp](mailto:kouryukan@hwc.or.jp)

#### ■お問合せ

(公財)兵庫県障害者スポーツ協会

(兵庫県ユニバーサル推進課内)

TEL 078-362-3280 FAX 078-362-9040

Mail [universal@pref.hyogo.lg.jp](mailto:universal@pref.hyogo.lg.jp)

#### ■詳細

<http://Hyogo-ssnet.com>

---

⑤ 「兵庫県障害者アートギャラリー」11月の催し

---

神戸市灘区の県立美術館王子分館「原田の森ギャラリー」内にある「兵庫県障害者アートギャラリー」では、12月 25日(日)まで「太陽の郷 陽ノヒカリ展～にじいろせかい～」を開催しています。

制作に1年以上を費やした巨大なちぎり絵「サグラダファミリア」など、作り手の集中力を感じさせる素晴らしい作品が展示されています。

描かれた「街」の始まりはどこだろう、なんでこの素材を選んだのだろうと想像を膨らませていると、時間があっという間に過ぎてしまいます。細部まで作りこまれた迫力ある華やかな作品をどうぞご鑑賞ください。

■「太陽の郷 陽ノヒカリ展～にじいろせかい～」

と き 開催中～12月25日(日) 10時～18時まで

※年末の開館日変更に伴い、会期が変わりました。

ところ 兵庫県立美術館王子分館 原田の森ギャラリー本館1階  
(神戸市灘区原田通 3-8-30)

<https://hyogo-arts.or.jp/harada/exhibition/#2438>

■お問合せ

ひょうご障害者芸術文化活動支援センター

(兵庫県ユニバーサル推進課内)

TEL 078-362-4090 FAX 078-362-9040

Mail [universal@pref.hyogo.lg.jp](mailto:universal@pref.hyogo.lg.jp)

---

⑥ 第18回兵庫県障害者芸術・文化祭、令和4年度兵庫県障害者福祉大会を開催します

---

11月26日(土)、たつの市総合文化会館アクアホールで、第18回兵庫県障害者芸術・文化祭、令和4年度兵庫県障害者福祉大会が開催されます。

障害者の方々が芸術・文化活動を通じて自己実現と社会参加を進め、交流を通して共感と感動の輪を大きく広げることを目的に毎年行っているもので、当日は和太鼓、ダンス、ピアノ演奏、吹奏楽など、幅広い演目が披露されます。

入場料は無料で、事前申込制となっています。観覧ご希望の方は下記リンク先からお申込みください。

[https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/hw20\\_000000009.html](https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/hw20_000000009.html)

- ◆日時 11月26日(土) 13:00~16:00
- ◆場所 たつの市総合文化会館 アクアホール
- ◆その他 車いす席、手話通訳、要約筆記をご用意しています

■お問合せ

第18回兵庫県障害者芸術・文化祭実行委員会  
(兵庫県ユニバーサル推進課内)

TEL 078-362-4090 FAX 078-362-9040

Mail [universal@pref.hyogo.lg.jp](mailto:universal@pref.hyogo.lg.jp)

---

【編集・発行】

イベント情報や、メルマガの配信希望・中止等のご連絡は以下まで

兵庫県福祉部ユニバーサル推進課

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号

TEL:078(362)4379 FAX:078(362)9040

Mail [universal@pref.hyogo.lg.jp](mailto:universal@pref.hyogo.lg.jp)

---